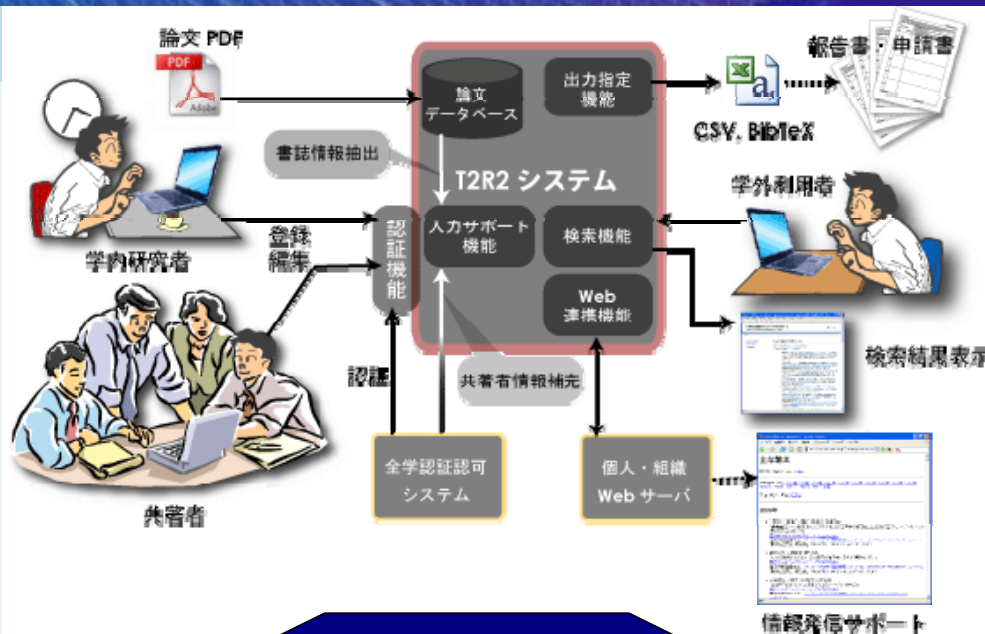


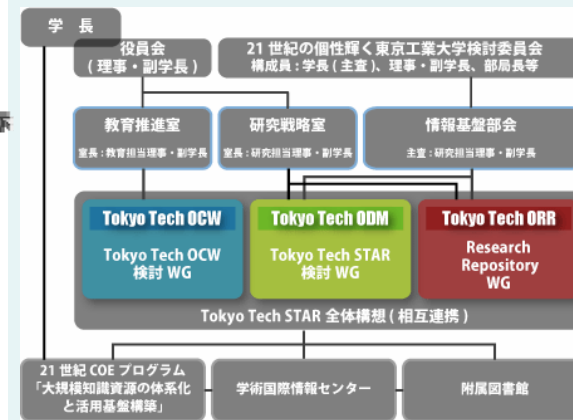
T2R2とは...

T2R2(Tokyo Tech Research Repository)システムは、東京工業大学における教育・研究活動の産物である多様な知識資源の体系的な蓄積と発信をめざす [TokyoTech STAR](#)の柱の一つであるResearch Repository構築のため、学内の学術研究論文等の一元的な蓄積・管理・発信を目的としたシステムです。



学内体制

研究担当理事・副学長を主査とする「21世紀の個性輝く東京工業大学検討委員会情報基盤部会」の下に全学構想の一部としてWGが設置されています。



T2R2の特長

入力サポート機能

T2R2は、**全学認証認可システム**と連動し、研究者自身が行います。

そのために、

- ・ PDFからの書誌事項の取込み
- ・ 共著者へのリンク
- ・ 重複チェックとマージ機能
- ・ プロジェクト管理
- ・ 著作権処理の確認

などの機能を備えています。

データの活用

T2R2は、登録した**データの多目的利用**を目指しています。研究者自身、組織のために、

- ・ 業績一覧のWebページ自動作成
- ・ 科研費等の申請書出力
- ・ 各種調査への対応、ReaDへのデータ送付
- ・ 業績一覧/教員総覧への出力

などの機能を提供しています。

外部への公開

広く学内外の利用者のために、検索サイトを公開しています。

ほぼ、1990年以降の本学研究者の**8万件以上のメタデータ**を用意しています。また、

- ・ 著者・論文名から
- ・ 研究者・組織からの絞り込み
- ・ キーワード/プロジェクトから

など、多彩な検索ができます。

研究者自身による入力のためのサポート機能

PDFからの書誌事項の取込み

各項目への**入力コスト**の削減

さらに

本学教員の研究成果を活用

タイトル、著者名、掲載誌名を自動的に抽出し、取り込む！

著作権処理の確認

本文登録・**公開**支援

PDFをアップロード → PDFから書誌情報の抽出 → 抽出内容の取込み → 必要があれば内容の修正



国内学協会の許諾状況の調査結果、オープンアクセスサイトの調査結果を踏まえ、許諾可否の自動判定機能を提供！

共著者へのリンク

共著者による論文情報の共有

重複チェックとマージ

多重入力への対応

共著者名を解析し候補者を表示します！
該当者を選択し、リンクを形成！

リンクされると論文情報の修正もできる

タイトルで重複候補を提示！項目のマージも可能！

著者欄の解析をクリック → 共著者候補の表示 → 著者リンクの形成



重複チェックの実行 → 重複候補の表示 → 項目単位でマージ



科研費申請書/
報告書の出力

入力データの**有効利用**

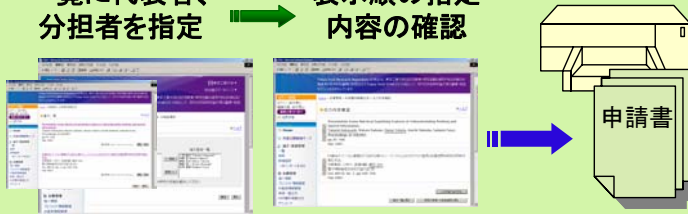
こんなことも！

プロジェクト管理

所属プロジェクトの
登録、業績データ
とリンクが可能！

指定された条件の論文情報を目的
の書式に整え、出力！

一覧に代表者、
分担者を指定 → 表示順の指定
内容の確認



外部公開検索
ページ

多様な検索
機能の提供

東工大研究論文の
一元検索

東工大所属の全ての研究者の
学術研究論文の検索が可能！
許諾を得られた論文は、全文を
PDFファイルで公開！

キーワード、**プロジェクト名**からの
検索フォームの用意あり！

業績一覧Web
ページ自動作成

研究者個人や組織の
Webからの情報発信

業績一覧生成ページで
条件を指定

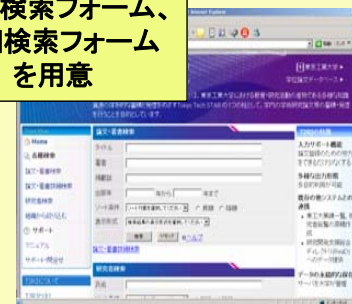
業績一覧ページの完成

年別、種類別の
Web用リストを
自動的に作成！



簡易検索フォーム、
詳細検索フォーム
を用意

研究者、組織からの
検索も可能



T2R2の検索
はこちらから

